

親子で家畜とのふれあい・体験ツアー(里山での牛とのふれあい体験編)

皆さんは、牛に触ったことがありますか？防府市久兼(大平山の北側になります)にある「ふるさと牧場」では、子牛を生産するための黒毛和牛が、自由に山の中を歩き回って草を食べています。

このたび、本年度 2 回目の小学生の親子を対象とした牧場体験するツアーを開催します。今回は、牛が自由に歩く里山の中で、牛とふれあい、牛と一緒に里山を散歩し、みずから作ったカマドで棚田米を炊く体験を行います。寒さに負けず、しっかり山を歩いて美味しいごはんを食べましょう。山を歩きながら、牛が管理する里山についても勉強しましょう。

併せて、ふれあい体験をサポートするボランティアを募集します。畜産振興協会に事務局を置いている「やまぐち畜産ふれあい体験交流推進協議会」では、ふれあい体験牧場をやってみたい牧場へのサポート体制を構築する計画をしています。牧場での体験学習などに興味のある方は、下記問合せ先(担当 清水)までご連絡ください。

1 主 催 やまぐち畜産ふれあい体験交流推進協議会、社団法人山口県畜産振興協会

2 開催期日 平成17年12月10日(土) *雨天決行

3 場 所 防府市久兼 「ふるさと牧場」代表 山本喜行さん
HPアドレス <http://www.d2.dion.ne.jp/~mshim/>

4 参加対象 小学生男女とその保護者(親子での参加を原則とします。)

5 募集人員 15組程度(定員になり次第締め切ります)

6 参加費 一人 大人 1,000 円、子供500円(保険料、材料代他)

7 内 容 牛について学び、里山への放牧を体験する。
家畜とふれあい、作業を体験する。
自然の石でカマドをつくり、棚田米を炊く。

8 日 程

時間	日 程	備 考
10:00 15	受付開始(現地に集合) あいさつ・オリエンテーション	マイカーにて集合、バスは防長バス久兼行き(久兼バス停下車1km)
10:20	子牛への飼料給与 放牧牛への飼料給与 牛のブラッシング	デジカメなどを持参して、自由に撮影してください。
11:30	カマドづくり、たきぎひろい、炊飯、バーベキュー	材料は用意します
13:30	ふるさと牧場のお話 里山散策(牛との散歩)	
14:30	解散	

内容は天候等により変更する場合があります。

集合場所等の詳細については、後日参加者へお知らせします。

- 9 指導者 「ふるさと牧場」山本さん、畜産振興協会職員、県職員、ボランティア
- 10 準備物 防寒着、タオル、水筒、ビニール袋、シート
- 11 服装 歩きやすい靴(よごれます)、軍手、活動しやすい服装(着替えも)
- 12 注意事項
- ・集合はマイカー又はバス(防府駅発8:55)でお願いします。
 - ・体調をしっかり整えて参加して下さい。
 - ・バックはできましたらリュック式でお願いします。
 - ・保護者の方も一緒に参加体験して下さい。
 - ・中学生以上が同伴する場合は、申込書備考欄にその旨を記入してください。(氏名、学校名、学年)
 - ・申し込みをされて当日欠席する場合は、かならず下記問い合わせ先へ連絡して下さい。

13 問い合わせ先

社団法人 山口県畜産振興協会 事業指導部 担当 清水 〒754-0002 山口市小郡下郷 2139 県JAビル内 TEL(083)973-2725 FAX(083)974-1030	山口県農林部畜産課 畜産経営班 担当 前田 〒753-8501 山口市滝町 1 番 1 号 TEL(083)933-3430 FAX(083)933-3449
本情報は、山口県畜産振興協会のホームページにも掲載されております。(申込書のダウンロードもできます。) 「やまぐち畜産ひろば」 アドレス: http://yamaguchi.lin.go.jp/ から「おいでーね」をクリック	

14 参加申込み

下の参加申込書に必要事項をご記入頂き、平成17年12月5日(月)までに、郵送、FAX、E-mail のいずれかでお申込みください。参加費は当日持参してください。

『申し込み先』 山口県畜産振興協会 事業指導部 清水 あて
 郵送; 〒754-0002 山口市小郡下郷 2139 県JAビル内
 FAX; (083)974-1030
 E-mail; yamatikusin@yahoo.co.jp

..... 切り取り線

「親子で牛とのふれあい・里山体験ツアー」 参加申込書				
ふりがな 児童氏名	(男・女)	学 校 名	小学校	学 年 年
	(男・女)			学 年 年
住 所	〒		電 話 番 号	
保護者氏名		緊 急 連 絡先		
集合手段	1. バス		2. マイカー	
備 考				

小学生の親子を対象とした牧場体験学習 開催要領

1 趣 旨

「食の安心・安全」は継続的な関心事のひとつとなっております。こうした中で、畜産については、生産現場において地域の環境と調和を図りつつ、安全な畜産物の生産をモットーに日夜努力をしております。畜産物も含めた「食育」の必要性も理解が進み、各地域でいろいろな試みが行われています。しかしながら、畜産農家が減少する中、消費者が生産の現場を知る機会が少ないことも事実です。

社団法人山口県畜産振興協会は、本県畜産の安定的発展のための各種支援を行っておりますが、このたび「やまぐち畜産ふれあい体験交流推進協議会」を立ち上げ、消費者を受け入れる開かれた牧場を支援する試みを実践することになりました。活動の一環として、家畜に触れ、家畜のことを学びながら、親子で畜産への正しい理解を深めてもらう場所を提供することとなりました。

2 行 事 名 「親子で家畜とのふれあい・体験ツアー（里山で牛とのふれあい体験編）」

3 目 的 小学生の親子を対象とした里山での和牛放牧についての体験学習及び自らが野外での炊飯等を体験することで食の理解を深める。

4 主 催 やまぐち畜産ふれあい体験交流推進協議会、社団法人山口県畜産振興協会、山口県

5 開催期日 平成17年12月10日(土) *雨天決行

6 場 所 山口県防府市久兼「ふるさと牧場」
URL: <http://www.d2.dion.ne.jp/~mshim/>

7 参加対象 小学生男女とその保護者(親子での参加を原則とします。)

8 募集人員 15組程度(定員になり次第締め切ります)

9 経 費 大人1000円、子供500円(材料代、保険料他)

10内 容 山へ放牧されている牛とふれあう。
牛が管理する里山を体験する。
参加者自らがカマドをつくり、食事をつくる。